

今後行って欲しい企画，講演など

- 症例検討：運転につながった症例について流れなどを知りたい。
- 運転にブランクのある障害者の症例，特に高次脳機能障害の方の症例。
- 症例を通した新たな知見，検査を簡素化できないなどの情報。
- 症例の実際の在宅場面の状況。
- 症例発表を引き続き聞きたいです。
- 免許センターや教習所から見た，運転再開に関する意識や意見がききたいです。運転再開の許可が出るまでの流れ，そこに関わる人たちなど。
- シミュレータ等を使ったものをもっと詳しく講演して欲しい。
- 注意障害と運転，構成障害と運転が知りたいです。
- 実際にシミュレータに触れてみたいです。
- シミュレータの実演が出来ればよいと思いました。
- 病院職員以外の講演なども聴けたらと思います。
- 神経心理学的検査について。
- 上越での勉強会を是非。
- ドライビングシミュレータについて詳しい講演があればお願いします。
- 法的制度についての講演もと思いましたが，次回の講演を楽しみにしたいと思います。
- 各病院の運転評価の流れなどがもう少し知れたらと思いました。自動車学校の講師の方の話などがあれば・・・
- 現状，困っている症例をたくさん挙げれば全員での解決策は出るので，今を問題視することと思います。
- 机上での訓練ではどういうことをしているのか？
- 実際にシミュレータを体験する機会があったらとおもいます。
- 自動車学校との連携。
- 引き続きシステムチックなアプローチのご提案を事例を通してご紹介いただければと思います。
- 急性期病院での運転評価の取り組みなど知りたいです。自動車学校と免許センターを利用する際の選択の仕方もまだ良く分からないところがあります。
- 改造車の流れなど知らない人が多いと思うので，流れの確認手順，症例紹介があるといいなと思いました。
- 今後も症例検討をしていただき，参考にしていきたい。
- 自動車学校教官の障害者運転の考え方や障害者を担当してみて感じたこと。

当研究会に対するご意見，ご要望など

- 日々，福祉・医療のつながりは大切だと感じています。今回，特に神経心理学的評価等のみでなく，自動車学校，メーカー等との連携が重要と感じました。運転再開へのアプローチがそのまま注意機能等の向上へのアプローチにもなると思いました。
- シミュレータを実際に使ってみたい。
- たくさんの貴重な症例を聞かせていただき有難うございました。
- 事例が入ったスライドを配布することは難しいと思いますが，評価の流れ・各病院での取り組み等のスライドを配布して頂ければと思いました。
- 検査表の配布，連絡先の一覧表など。

- 発表資料(パワーポイント)がほしかったです。
- 新潟県内で統一されたツール(評価項目等)や流れの確定を行なっていければと思います。
- 本人家族への支援(理解)をどう作ってゆけるか大事な点との感想です。
- 評価項目の基準, すすめ方等, ある程度流れを示していただけると幸いです。
- 色々な症例報告が聞けてよかったです。とても参考になりました。
- メールで最新の情報等あったら, 教えて欲しい。Dr.に周知して欲しい(知らない Dr.がたくさんいる)。
- 症例のレジюмеがあるといいと思いました。ゆっくり読んで参考にしたいです。

多数のご参加ありがとうございました。また, 多くのご要望, ご意見をいただきました。これからの活動に役立ててまいります。大変ありがとうございました。

次回の研究会のご参加をお待ちしております。

障害と自動車運転に関する研究会事務局